

# 進路だより

## 事業所参観日を開催

本校で事業所の方々を対象とした事業所参観日を7月8日（水）に開催しました。

一般企業や福祉サービス事業所等から87名もの参加があり、学校概要説明やアビリンピックの清掃デモンストレーション、校内見学等を行いました。高等部の授業や作業学習に取り組む生徒の様子をご覧いただくことで、生徒や学校への理解をさらに深めていただくことができました。

本校の授業や作業学習の進め方について、事業所の立場からのご意見やご助言をいただき、今後の教育活動に活かしていきたいと思っております。



学校概要説明



清掃デモンストレーション

## 参観者の感想

- ・初めて細かく見学させていただき、現場実習では見ることでできない生徒の様子が分かり、とても良かったです。また、自分の事業所に活かすことができる活動内容もありとても勉強になりました。
- ・障害者雇用受け入れを実施したが、実際の学習の場を見学することで、今後の事業内容や仕事の伝え方に参考にすることができました。
- ・現場実習の受け入れや雇用を行う計画にあたり、学校での指導を知っておきたかったから、とても参考になりました。
- ・指導面では素人の私たちにとって勉強になりました。具体的な指示や説明文は、より細かくした方が良いと見直しをしたいと思います。参考にになりました。
- ・アビリンピックの清掃デモンストレーションに感動しました。自分たちの清掃がいかに適当なのかを感じさせられました。
- ・実習を受け入れる立場として、生徒の皆さんに充実した内容を提供できるよう、普段学ばれている環境や学習内容を少しでも理解しておく必要があると感じました。
- ・事業所として支援学校で行われている指導方法などを学びたいと思っています。これから連携していく機会が作れたらと思っています。

# 先生たちの夏休み：夏期進路研修に取り組みました

この夏、企業や事業所を訪問して、現場実習の依頼をしたり、現場での作業を体験したり、サービス提供の場を見学したりしました。全校の教員が高等部卒業後のイメージを具体的に持ち、障害者雇用や障害者福祉サービスについての理解を深め、今後の教育活動を行ううえでの参考にします。

## 企業開拓グループ

- ・学校の紹介
- ・作業内容の確認
- ・現場実習や受託作業等の依頼

### 実習先の確保

## 職場体験グループ

- ・岡山の就労応援団の企業で、障害者の作業を体験
- ・支援の工夫について

### 教育活動への反映

## 職場見学グループ

- ・本校の学区の福祉サービス事業所を訪問
- ・学校で身につけさせたい力について

## 職場体験の感想

夏場の屋外での作業はとにかく暑かったです。事業所の方からも「水分補給」をこまめにするよう繰り返しお話がありました。また、「危険予知トレーニング」の指導をしていただき、作業の安全だけでなく工場敷地内での安全についても意識することができました。水道メーターの分解は、さほど難しい作業ではありませんでした。また、適度に形状や構造の異なる物もあって変化も少しある作業でした。作業のための治具もよく考えられていて作業のしやすい状況が作られていました。ただ、作業前のメーターが床の上の袋の中だったので1つずつ袋から取り出そうとすると腰に負担がかかりました。

今回ご指導いただいた〇〇さんから学校へ向けて、次の3つができる子ども・生徒の育成をお願いされました。

1. ルールを守れる人
2. 課題を期限までに提出できる人
3. 毎日出勤(登校)できる人

さらに、単調な仕事をコツコツ根気強くできたり周りの人たちとコミュニケーションがとれると仕事仲間から声をたくさんかけてもらってかわいがってもらえるとお話がありました。

## 職場見学の感想

### 学校で身につけさせたい力

#### 基本的な生活習慣や社会でのマナー

- ・あいさつ、返事
- ・休まずに来る
- ・人間関係、問題行動、異性との関わり
- ・個々に応じた対応はしてくれているが、集団活動ができればなお良い

#### 働くこと、活動すること

- ・外での作業になるため、体力をつけておいてほしい
- ・休憩時間外も報告してからトイレにいけるので、自分で報告できる力を身につけておいて欲しい(報告が自分から発信できる力)
- ・難しい活動の際に、休憩をはさんで「もう一回がんばろう」と思えるかどうか(集中力・持続力)
- ・衛生面に気をつけることができること

#### その他

- ・学校での指導の様子をしっかり伝えることが重要
- ・在学中に日中一時支援を利用しておくと、生活介護の利用に入りやすい